

1 東京都中央卸売市場(平成24年1～7月計)の青果物取扱高について

①全体の入荷量は113万3千トン(前年比102%, 平年比98%), 金額は3,021億円(前年比107%, 平年比103%)となった。

(数量の内訳は野菜89万8千トン, 果実23万5千トン。前年同期比で野菜2%増, 果実1%増。平年同期比で野菜増減なし, 果実11%減。)

(金額の内訳は野菜2,143億円, 果実878億円。前年同期比で野菜9%増, 果実1%増。平年同期比で野菜6%増, 果実4%減。)

②茨城産の入荷量は13万1千トン(前年比98%, 平年比97%), 金額は299億円(前年比107%, 平年比94%)となった。

(数量の内訳は野菜11万7千トン, 果実1万4千トン。前年同期比で野菜2%減, 果実4%減。平年同期比で野菜2%減, 果実14%減。)

(金額の内訳は野菜245億円, 果実53億円。前年同期比で野菜10%増, 果実7%減。平年同期比で野菜4%減, 果実14%減。)

③千葉産の入荷量は15万トン(前年比102%, 平年比96%), 金額は287億円(前年比110%増, 平年比102%)となった。

(数量の内訳は野菜14万トン, 果実9千9百トン。前年同期比で野菜2%増, 果実5%増。平年同期比で野菜3%減, 果実14%減。)

(金額の内訳は野菜263億円, 果実23億円。前年同期比で野菜12%増, 果実10%減。平年同期比で野菜4%増, 果実18%減。)

単位:t, 百万円, %

		市場計			茨城			千葉		
		1～7月計	年間計	年間比	1～7月計	年間計	年間比	1～7月計	年間計	年間比
数量	H24	1,133,144			131,300	←シェア(11.6%)		149,766	←シェア(13.2%)	
	H23	1,111,096	1,997,256	55.6	134,250	224,546	59.8	147,061	230,938	63.7
	前年比	102.0			97.8			101.8		
	平年値※	1,159,778	2,072,420	56.0	135,607	232,790	58.3	155,341	240,166	64.7
	平年比	97.7			96.8			96.4		
金額	H24	302,094			29,874	←シェア(9.9%)		28,659	←シェア(9.5%)	
	H23	282,849	494,637	57.2	27,972	45,751	61.1	26,086	40,778	64.0
	前年比	106.8			106.8			109.9		
	平年値※	293,869	508,963	57.7	31,731	51,564	61.5	28,196	43,220	65.2
	平年比	102.8			94.1			101.6		

※平年値は平成18～22年の5カ年平均です。

【参考】 茨城県 : 金額シェア(9.2%) , 数量シェア(11.2%)
平成23年実績 千葉県 : 金額シェア(8.2%) , 数量シェア(11.6%)

2 東京都中央卸売市場(平成24年7月単月)の茨城産青果物主要品目の取扱高

野菜類の入荷量は1万5千トン(前年比110%, 平年比103%), 単価は224円/kg(前年比84%, 平年比88%), 果実の入荷量は3.1千トン(前年比156%, 平年比110%), 単価は184円/kg(前年比65%, 平年比94%)。

単位:t, 千円, 円/kg, %

	品目	数量		金額		単価					
		前年比	平年比	前年比	平年比	前年比	平年比	全国平年比			
野菜	ねぎ	2,670	104.8	108.1	719,542	106.7	91.6	270	101.9	84.9	88.7
	とうもろこし	2,010	115.3	114.3	417,171	124.4	126.8	208	108.3	111.2	113.3
	ピーマン	1,355	121.2	93.6	282,125	67.1	75.9	208	55.3	80.9	85.2
	トマト	945	128.8	112.3	250,764	113.5	114.7	265	88.0	101.9	113.2
	ミニトマト	355	155.8	192.0	166,190	114.1	224.6	468	73.2	117.0	112.0
	野菜類計	15,338	110.1	102.8	3,441,769	92.9	90.5	224	84.4	88.0	96.9
果実	メロン類	1,524	185.5	124.5	317,730	128.4	118.0	209	69.2	94.8	92.8
	日本なし類	106	86.1	61.5	54,109	75.9	63.2	509	88.2	102.7	110.1
	果実類計	3,053	156.0	110.0	560,260	100.9	103.5	184	64.7	94.1	102.1

- ・ねぎ:各産地とも順調出荷となり、市場での不足感が一気に弱まり、価格が平年より下回った(平年比85%)。
茨城の数量は生育が順調で平年より多い出荷(平年比108%)となったが、単価安から金額減(平年比92%)となっている。
- ・とうもろこし:7月は子供たちが休みに入る時期でこの時期は引き合いが強まるため価格は高めに推移した(平年比111%)。
茨城の数量は平年より多く(平年比114%)数量増の単価高で金額増(平年比127%)となった。
- ・ピーマン:高温が続き、加熱調理する野菜は引き合いが弱まり価格は平年より大幅に下回った(平年比81%)。
茨城の数量は平年よりやや減(平年比94%)であり、単価安のため金額減(平年比76%)になっている。
- ・トマト:茨城の数量は遅れ分がずれ込み平年より増(平年比112%)となった。
価格は平年並み(平年比102%)であったが、数量増により金額増(平年比115%)となっている。
- ・ミニトマト:茨城の数量は作付面積の増加から前年、平年より大幅に増加している(平年比192%)。
価格は高かった前年を下回るものの、平年より高く(平年比117%)、数量増の単価高で金額は大幅増(平年比225%)となっている。
- ・メロン類:茨城の数量は遅れていたものが出荷され、平年を上回った(平年比125%)。
価格は平年よりやや低かったが(平年比95%)、数量増のため金額増(平年比118%)となっている。
- ・日本なし類:茨城の数量は栽培面積の減少で平年を下回っている(平年比62%)。
価格が平年並み(平年比103%)であるため、数量減がそのまま金額減(平年比63%)となっている。